

# 現場の安全を確保せよ!



二戸国道 出張所通信

平成24年6月29日発行

## 国土交通省のしごと

国土交通省二戸国道維持出張所は、道路の維持・修繕に係る工事監督業務および道路巡回や許認可等の道路管理業務を主務としており、その中の重要な仕事のひとつに工事現場の安全管理が上げられます。この安全管理の一環として6月27日、二戸管内で工事を担当している施工会社のみなさんと合同で、二戸地区安全パトロールを実施しました。

今回は土砂災害から道路を守る擁壁の修繕を行う「岩手北部地区防災工事」の工事現場をパトロール。工事発注者である国土交通省職員及び管内の他工事を担当する各施工会社の現場代理人(現場監督さん)等が現場の安全管理を確認し、現場作業員の安全はもとより、通行する歩行者・車両に対する安全にも目を光らせました。現場パトロール終了後、参加者各自が確認した改善が必要な事案、他現場でも参考にしたい良い事案等を発表討議しパトロールの総括をおこないました。



## 施工のプロは安全のプロたれ!

講評：工事品質管理官 山家 元

本日は5月に実施した前回と同じ現場をパトロールさせていただき前回の指摘事項は改善されていきました。安全管理は、ハード的対策(物

理対策)は無論のことソフト対策(安全教育)にも重点を置き、KY記録等で危険・有害性を洗い出し安全対策をとってください。まだまだ危険に対する分析不足を感じました。また、安全重点目標は一般的な内容でなく、現場の作業環境に即したマッチング対策となっているかが肝要です。推進計画は現場の安全課題を全て抽出し進めてください。

熱中症対策については現場に温度計を設置するだけでは不十分です。休憩所等に温度計と共に熱中症解説シート(WBGT値・救急処置)などをおけば、休憩中何気なく目を通すことで常時作業員への安全教育が行えます。熱中症に対する知識の蓄積を促していただきたいと思います。最後に、事故発生時に落ちついて関係各所に連絡できるよう事故防止対策委員会が作成した「緊急マニュアル」及び「ヒヤリハット報告様式」は安全の必須アイテムとして各現場に常備していただくようお願いします。

「施工のプロは安全のプロたれ」を自覚していただき各工事現場にて安全管理の徹底をお願いします。本日は暑い中ご苦勞様でした。



今回のパトロールでは大きな安全の不備はありませんでしたが、現場には小さな危険がいくつか隠れており、他会社などの第三者が確認を行うことで当事者が気づかなかった危険の芽をつみ取ることができました。この気づきが今回の現場だけではなく、参加した各施工会社が担当する全工事現場にフィードバックされ各現場での安全向上に役立ちます。今後も定期的に安全パトロールを行うことで事故のない安全な現場環境の維持を目指していきます。6月29日現在二戸国道維持出張所管内の無事故記録は154日。この記録を更新し続けるよう安全管理の徹底を指導、監督していきます。「みなさんご安全に！」

国土交通省 二戸国道維持出張所

〒028-6103 岩手県二戸市石切所字荒瀬 72-1 TEL0195-23-3366